

全日本サーフキャスティング連盟 大阪協会 1 月度理事会（新年総会）議事録

平成 23 年 1 月 26 日（水）午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 42 クラブ(欠席クラブ無し)

池田協会長挨拶

- ・ 皆さん遅くなりましたがあげましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します、昨年は、協会長 1 年目として無事に行事はこなしてきました、今年は 2 年目として何か新しい事を考えていますが、まずは昨年からの懸案であった協会大物ダービーが始まっています、各クラブの会員さんにも周知して頂き盛り上げて頂きますようお願い致します。連盟の課題でもある会員増ですが、難しい課題でもあります、大阪協会が昨年提案した会員増強策において、「20 委員会」が立ち上がる事になってはいますが皆さんで何か良い案がありましたら意見を頂きたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

- ・ 藤原副会長を議長として 19 時 05 分議事に入る。

第 1 号議案 平成 22 年度行事報告並びに会計報告

■平成 22 年度行事報告

- ・ 本部事務局
上野事務局長より、平成 22 年度大阪協会行事報告書に基づいて説明及び報告があった。
- ・ 大物事務局
湯浅大物部長より、資料に基づいて説明及び報告があった。昨年の申請数について、5034 枚で大阪協会がトップとなったとの報告があった。
- ・ キャスティング事務局
小山キャスティング事務局長より、資料に基づいて説明及び報告があった。

■平成 22 年度事故防止委員会報告

- ・ 上野事務局長より、昨年行った事故防止講習会報告と協会での 3 件の事故について報告があった。

■平成 22 年度会計報告

- ・ 会計部
野村会計部長より、平成 22 年度収支報告書に基づいて説明及び報告があった。
昨年は、会員減により収支は赤字となりましたが、今後においても赤字が続く事が見込まれるので、考えていく必要があります。

■平成 22 年度会計監査報告

- ・ 会計監査
森田会計監査及び廣瀬会計監査の 2 名より平成 22 年度収支報告書について、適正であるとの監査報告があった。

※ 平成 22 年度行事報告及び会計報告については拍手にて承認された ※

■平成 22 年度各種表彰

- ・ 大物事務局より平成 22 年度大物関係の表彰が行われた。
- ・ 協会長より、連盟の大物表彰について協会該当者の報告があった。
- ・ 大物還付金については、次月理事会で配布との報告があった。

■役員改選

- ・ 協会長については、池田協会長にお願ひし全員の承認を頂いた。協会役員については、23 年度協会役員について発表があり承認された。（資料当日配布）

■広報部報告

- ・ 沢田広報部長より、協会 HP に使わせて頂く写真の提供をよろしくお願ひしたい。

- ・昨年行われた全日本カレイの表彰及び賞品の授与を行った

第 2 号議案 協会初釣り大会について（PT 滋賀投友会）

- ・本日申込を受け付けており現在 240 名の申込がある。

第 3 号議案 SC 通信大会について（小山 SC 部長）

- ・本日開催案内を配布しています、開催日は 3 月 13 日（日）会場については昨年の夏と同じく和泉市の特設会場で行います、参加及び資材の申込は 2 月理事会で行うとの報告があった。

第 4 号議案 協会大物トーナメントについて（湯浅大物事務局長）

- ・すでに、A ダービーが始まっており、集計速報については、メールや HP にて発表していきます。
- ・名人戦の日程ですが 11 月 27 日に開催をする、釣場については未定である旨報告があった。

第 5 号議案 大物申請システムの機能追加について（湯浅大物事務局長）

- ・大物ソフトの改修について、①クラブ記録の認定及びクラブでの年間大物のベスト 3 の認定が出来るとの事と入力方法について説明があった。
- ・大物バッチを理事会時に配布しているが、必ずその場で確認をしてほしい旨要請があった。

その他

- ・釣り保険について、新規・復帰された方の保険加入開始日が、2 月中旬となるので、それまでの間については、日割扱いにて加入して頂くようにとの要請があった。
- ・協会記録の報告があった

魚名 イラ 長さ 54.4 cm（拓寸） 実寸 51.9 cm
釣人 滋賀投友会 片岡 洋次郎 氏 場所 三重県熊野市

20 時 20 分閉会